



Weekly News

龍ヶ崎中央ロータリークラブ

2013.06.14 No.00753

R I District 2820 CLUB 50504

会長：長友芳郎 幹事：川上 勉 連絡先：TEL 029-863-5326 FAX 029-863-5327 <http://rcrc.web5.jp>
事務所：〒305-0021 茨城県つくば市古来 1451 例会場：〒301-0857 茨城県龍ヶ崎市泉町 1592-77 (ザ・ゴルフクラブ竜ヶ崎)



本日のプログラム

【通常例会 06.14】
会長の時間
長友芳郎会長

次回のプログラム

【通常例会 06.21】
クラブ協議会③
次年度会長幹事

6月の主な行事：ロータリー親睦活動月間

第752回例会報告

点 鐘：長友芳郎会長
ロータリーソング：それこそロータリー
ゲスト：なし
ビクター：なし

会長報告：長友芳郎



■いよいよ今年度も残り少なくなってきました。それを物語るかのように本日はクラブ協議会②となっています。次年度へ向かってあらゆる委員会が動き出し始めました。小粒

でもピリッと辛く、決して手綱を緩めることなく、クラブ活性化のためにしっかりと議論を戦わせ魅力あるクラブづくりを目指しましょう

クラブ協議会②

■クラブ奉仕Ⅰ委員会：川上勉



クラブの管理運営についてはまずは、基本活動である例会参加に重点を置きそこから退会防止及び純増1名の会員増強を目標に1年間活動致します。

増強あつての職業分類・会員選考であるため、その準備に関しては現状を維持し各委員会、理事会との連携によりスムーズな手続きが出来るように努めます。

ロータリー情報については、既存会員の理解の向上と新会員の無理のないオリエンテーションを例会全体に取り組んで行きたいと思っております。会員減少に伴い一人一人の負担が多くなりますが、無理をせず効果的な運営に心がけます。

■クラブ奉仕Ⅱ委員会：海老原 賢

当委員会は、会長方針にある目的を持つことが重要なので、目的は、会員の増強が一番だと考えます。そこで各委員に事業計画を考え進めて行きます。

○出席・親睦活動委員会：目的を達成するために、会員の維持と会員の増強をするための活動は、先ず親睦活動を今までより多く計画して実施します。

- ① 納涼会 8月
- ② 家族クリスマス会 12月
- ③ 観桜会 4月
- ④ 親睦ゴルフ会 2回/年
- ⑤ 他団体との交流会 2回/年

○クラブ会報委員会：委員会は、公共イメージと認知度の向上を進めるため他団体に、クラブの会報をメールで送る。そして、例年のように事業報告を掲載する。

○雑誌・広報委員会：ロータリーの友の紹介、そしてクラブのホームページは、例年通り魅力のある情報を掲載して、公共イメージの向上を図っていきます。

○プログラム委員会：今年度のプログラムは、創意工夫をして当クラブの会員の知合いの他団体の会員の卓話または、他クラブの会員の卓話などいろいろな会員と交流をして、公共イメージの向上を進めて、会員の増強につながるようにしていきます。



■職業奉仕委員会：城出鴻二郎

ロータリアンが職業奉仕の基本をどこまで認識しているか、今時のロータリークラブがどこに活動の基本を据えているのか、曰く綱領か、目的か、など混沌としている感があつて、金看板と言いながら、その主体的な理解が深まらない現状で、幸い当クラブは職業奉仕の本質を相当深く理解していると思われ、今年度は、ISO26000に代表される社会的企業の規範との関係性を中心に一層の理解につなげたい。

■社会奉仕委員会：荒木 友雄

当委員会は、他の委員会と緊密に協力しあって、クラブを挙げて、地域社会への奉仕活動を、積極的かつ継続的に取り組んできた誇るべき実績があります。本年度も、基本的にはこれを維持し発展させていくことが大切だと考えます。そして、同時に、従来続けてきた事業に加えて、たとえば「世代間の交流事業としては、新世代とのみならず、シニヤ世代とも行なうべきでないか」などといった、新しい発想の事業も検討し、発信して行きたいと思っています。

○地域発展・環境保全委員会：竜ヶ崎市には、誇るべき郷土芸能であり、伝統文化財である、「撞舞」が存在します。当クラブはこれに対し、支援を行なってきましたが、本年度も続けてまいります。・当地域には、文化人が愛し、観光資源的にも価値のある牛久沼が存在します。その価値を維持し、高める活動に対して、貢献したいと念じています。・従来からしてきた、「ふれ愛餅つき大会」、「おもちゃライブラリー」といった行事への支援・参加も、続けて行きたいと思えます。

○新世代・人間尊重委員会：社会福祉協議会と連携し、「ふれ愛キャンプ」、「ふれ愛広場」、「ふれ愛クリスマス」、「ふれ愛もちつき広場」、「社会福祉大会」などに参加し協力します。とりわけ、ボランティアスクールの育成には、積極的に協力したいと思えます。また、ライラへの参加を推進します。

■国際奉仕委員会：横山善英



いよいよ「未来の夢計画」がスタートしました。よって、国際奉仕委員会として活動の場は、これまでより遥かに重要性を増し、大きく展開しようとしています。

そのような中で、これからのロータリークラブは、中・長期的な計画を掲げる必要性も感じております。即ちその関連として、「姉妹クラブ(Guam Sunrise Club)との国際交流の活発化、人道的奉仕の継続と充実」「流通経済大学留学生との文化的交流の促進」を掲げてみました。

事業①：流通経済大学留学生を対象に、日本文化・言語・生活慣習等理解促進のために交流会を実施する。(地区補助金対象事業) ※社会奉仕委員会と共同事業

事業②：Sea Haven (グアムの病院船への WCS)、Sponsor Hole (Golf Tournament ※協力参加することにより両クラブの親睦、交流、絆を深める。又、The Low Vision Project, Sanctuary ,Alee Children Shelter への資金源になる。)

○ロータリー財団委員会

未来の夢のスタートです。財団は大きく変わろうとしています。ロータリーの基本理念を保持しつつ、ロータリー財団の理解促進並びに浄財へのご協力を努力したいと思います。

①ロータリー財団寄付 一人\$150 以上)

②ベネファクター \$1,000 (※1 名以上)

③次年度地区補助金対象事業の計画及び実施年度へのサポート

○米山記念奨学委員会

過去、米山奨学生を 15 年の間で 8 名を受け入れた実績を持ちながら、この数年間ご無沙汰の状態が続いている。近くにお膝元の流通経済大学を持ちながら、実現に漕ぎ着けないのはとても残念であり反省すべき点である。クラブ会員であるならば、誰もが米山奨学生を持つメリットを理解できる共有事項であると確信しております。

①米山奨学寄付 一人 25,000 円以上

②米山奨学生受け入れ態勢の理解促進

■会計：山口洋一

小規模のクラブ会計ですが、金の流れから見えるクラブの有り様にも注視し、健全なクラブ運営の一端として、幹事の指示に基づく財政管理に努めます。会費納入管理、各委員会による入出金管理、各種分担金の適切な納入と理事会への報告等々、ニコニコボックスの入出金管理を含めて、健全な会計業務遂行に努めます。

■SAA(会場監督)：海老原 賢

クラブ例会をスムーズに進めていくために各委員会と連携して、次のことを重視して進めて行きます。

- ①例会開始 30 分前に例会場に行き会場の準備をする。
- ②食事に無駄が出ないように会員の出欠を確認する。
- ③プログラムにあわせて時間の配分を考える。
- ④例年にあわせてクールビズを実施していく。
- ⑤秩序があり、そして工夫のある例会を進行する。

■出席状況

会 員	16 名	出席率	68.75 %
出 席 者	8 名		
出 席 免 除 者	2 名	Make-up	3 名
(定款第9条3節a)	1 名		

■ニコニコ・ボックス (目標額 600,000 円)

本日 7 件 13,000 円 (本年度累計 405,000 円)

荒木会員：分区ゴルフ歩いて振って、よい運動をしました。

海老原会員：1 週間に 5 日ロータリーをしました。

川上会員：16 周年記念コンペ。15 周年事業。分区コンペ。皆様お疲れ様でした。

城出会員：15 周年事業おつかれさまでした。

長友会員：記念事業の親善試合大変ご苦労様でした。

山口会員：クラブ協議会も久し振りです。

横山会員：ロータリーづくしの 1 週間でした。

例会の欠席は、水曜日 AM:10:00 までに 城出 SAA TEL 0297-66-3258 に連絡して下さい。